



京都

労福協

No. 72
2022.8

一人は万人のために、万人は一人のために

TOPIC 1 京都労福協「第66回定期総会」開催

5月26日(木)、ラポール京都2階大ホールに於いて、「連帯・共同で安心・共生の福祉社会をつくろう」をスローガンに、京都労福協第66回定期総会を開催しました。

総会は、橋元副会長の開会の挨拶で始まり、議長に京都総評の吉岡勝様を選出、来賓には、京都府より、商工労働観光部企画調整理事兼副部長・河島幸一様、京



京都府河島様

都市より、文化市民局共生社会推進室真のワークライフバランス推進・働き方改革担当部長・北條昌代様にご臨席賜り、京都府知事、京都市長の祝辞を頂戴しました。



廣岡会長

また公務多忙な中、ご来賓として京都府から企画調整理事兼副部長・河島幸一様、京都市真のワークライフバランス推進働き方改革担当部長・北條昌代様にもご臨席いただき、御礼を申し上げます。ま

主催者を代表し、廣岡会長より「新型コロナウイルス感染症が続く中、対面での第66回定期総会にご出席いただいた代議員・役員の方々に心から感謝を申し上げます。



た、府内10地区労福協の皆様にもご支援・ご協力を賜り、心より御礼を申し上げます。



京都市北條様

新型コロナウイルスに関して、ようやく沈静化の兆しが見えてきましたが、社会福祉協議会からの生活困窮者への助成金、貸付金などの返済が、これから始まります。今だ、生活に困っている方も多くおり、国や行政からの支援が必要な方々に対し、労福協としても、支援の継続等要請していくと共に、誰ひとり取り残さない社会をめざし、運動を進めたいと思います。

また、本日あり方委員会の答申を受けま

すが、今定期総会を含め今後当該の皆様とも真摯に協議して、進めて参ります。

本日は、これまでの活動を振り返ると共に、コロナ禍の中、労働者福祉協議会としての運動を、京都府、京都市、近畿労金、こくみん共済coop、その他の事業団体の皆さん、ここに集う多くの皆様と共に運動する事を確認したいと思います。引き続きのご支援をお願いしたい」との挨拶がありました。

引き続き議案審議に入り、2021年度活動報告、会計・監査報告、特別報告を満場一致で承認の後、2022年度活動方針(案)、予算(案)、2022~2023年度役員体制(案)、功労者表彰者の紹介、スローガンを提案、採択され、第66回定期総会を終了しました。

役員

会長 廣岡 和晃
副会長 原 敏之
副会長 柳生 剛志
副会長 岸本 満
事務局長

理事 青山 勲
理事 岡本 哲也
理事 川口 忠
理事 師玉憲治郎
理事 松山 裕二

理事 坂田 政春
理事 中野 宏之
理事 福島 功
理事 市田 佳之
理事 高取 淳

理事 俣野 健二
理事 山雄 康弘
会計監査 佐伯 敏男
会計監査 伊藤 修平
会計監査 呉川 昌弘

幹事(京都府) 上林 秀行
幹事(京都市) 古川 真文
顧問 橋元 信一

丹後地区

6月17日(金)、京丹後市峰山町のプラザホテル吉翠苑で、第22回定期総会を開催しました。今年の総会も昨年度に引き続いて、コロナ感染防止のため、来賓の皆様には出席をご遠慮いただいて開催しました。

今年の総会では、冒頭会長のあいさつで、「あり方委員会」報告に基づいて、宮津地区労福協との統合に向けて議論する、重要な1年になるとの報告がありました。

引き続き2021年度活動報告及び会計並びに会計監査報告、2022年度活動方針案・予算案の提案と討論があり、いずれの議案も満場一致で承認されました。

2022年度は、コロナ禍前に開催していた健康福祉ボウリング大会や、宮津地区労福協と共催してグラウンドゴルフ大会を取り組むこととしました。また、宮津地区労福協と一緒に自治体要請行動を開催するとともに、社会貢献活動として、天橋立一斉清掃や駅伝ボランティアなどにも参加することを確認しました。

また、役員改選において、会長の糸井元彦氏が顧問に、新会長に西原肇氏、新事務局長に鶴原義和氏が選任されました。

宮津地区

6月10日、宮津市・ミッブルにおいて第51回定期総会を開催しました。

当日は、来賓として京都労福協・廣岡会長様、こくみん共済coop(全労済)・田中事業推進部長様にご出席いただきました。

宮津地区労福協・井崎会長が、「2年半にわたるコロナ禍により、労福協活動の自粛、行事の中止を余儀なくされてきたが、その中でも今年度は自治体要請活動、社会貢献活動、社会的支援活動に取り組むことができた。厳しい状況ではあるが、京都労福協、丹後地区労福協とも連携し、会員の皆様のご意見もいただきながら、運動をさらに進めていきたい」とあいさつ。来賓を代表して、京都労福協・廣岡会長様からお言葉をいただきました。提案された議案がすべて承認され、また、役員改選により2022年度の体制が発足しました。



井崎会長

口丹地区

口丹地区労働者福祉協議会は、2022年7月1日(金)18:30からガレリアかめおか2階会議室において、『第28回定期総会』を開催しました。前島事務局長の挨拶で開会が宣言され、議長・議事運営委員・資格審査委員・書記の各委員の任命に続いて、代議員11名のうち出席者6名、委任状5通で総会成立要件を満たしていることが確認されました。まず初めに俣野会長の挨拶があり、続いて京都労働者福祉協議会の廣岡会長様、こくみん共済coop新宅課様より祝辞を賜った後、議事に入りました。事務局より2021年度の活動経過と会計決算を報告し、2022年度の活動方針(案)と予算(案)について提案し、満場一致で採択されました。



俣野会長

乙訓地区

2022年6月15日(水)に長岡京市中央生涯学習センターにおいて乙訓地区労働者福祉協議会の第47回定期総会を開催しました。

来賓の京都労働者福祉協議会会長の廣岡様からお祝いの挨拶と連合乙訓地域協議会会長の山本様からはお祝いのメッセージを頂戴しました。

総会では2021年度活動報告、2021年度会計報告および会計監査報告が満場一致で確認されました。2022年度活動方針、2022年度予算、2022年度役員体制についても満場一致で承認されました。乙訓地区労福協では活動方針に則って、各種関連事業団体との連携を図り利用促進に向けた取り組みを強化します。乙訓2市1町(長岡京市、向日市、大山崎町)への自治体要請を行い、地域労働者の課題解決に取り組めます。また、会員の健康増進、親睦・交流を深めるため、ボウリング大会やチャリティイベント、ライフプランセミナーなどを開催して参りますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



小林会長



小林会長より

舞鶴地区

第4回評議員会を6月16日(木)18:30より舞鶴市勤労者福祉センター・ホールにおいて開催しました。今年もコロナ禍での対応策として、関係者のみでの開催としました。

評議員現在数9人全員の出席にて、木村副理事長の司会により定刻に開会し、議長には水口評議員(連合京都北部地域協議会)が選出されました。

冒頭、長柄理事長よりこの1年間の事業及び活動について報告、新たに京都労福協提案の「社会的支援活動」について子ども食堂に必要な物品寄贈を行い、今後も支援活動として継続した取り組みを計画していくことを提案されました。

議長より、京都労働者福祉協議会会長・中丹広域振興局長・舞鶴市長より頂戴しました祝電・メッセージが披露され、その後議事が進行されました。

議事は(1)2021年度事業・収支決算報告及び公益目的支出計画実施報告、(2)2022年度事業計画及び収支予算について全会一致で承認されました。

今回は組織統合後4年が経過し、理事・監事及び評議員が事務局を除き一斉改選になりました。統合以前から活躍されました長柄理事長・藤本副理事長・橋原・長谷両理事の4人が勇退されることとなりました。

臨時理事会に於いて山雄康弘氏(JP労組京都北部支部)が新理事長に就任し、「現在指定管理者として運営している勤労者福祉センターがこの2年間で期限切り(5年間)となり、勤労者福祉の向上の拠点として次期更新を目指して加入労組(団体)のご支援・ご協力をお願いします。」と挨拶がありました。

水口議長のスムーズな進行により、予定より早く終了しました。



評議員会風景

南地区

南地区労福協では、6月30日(木)18時からジェス・ユアサ労働組合におきまして、定期総会を開催しました。

久しぶりの実開催でしたので、進行はぎこちないところもありましたが、無事今年度の方針が決まりました。残念なことに毎年行なっている懇親会は今年も見送ることにいたしました。

まだまだ元通りとはいきませんが、少しずつ日常が戻ってきているように感じます。

今年度は、この間出来ていなかった活動に取り組んでいきたいと考えています。



坂本事務局長

福知山地区



佐藤会長

福知山労福協では、6月9日(木)京都府中丹労働者福祉会館におきまして、第19回定期総会を開催しました。

来賓として、福知山市長代理の山中部長様、市議会議員の芦田様、京都労福協から廣岡会長様にお越しいただき、激励のご挨拶を頂戴いたしました。

2022年度の活動方針の中では、コロナ禍で中々出来なかった対面での活動を徐々に再会させていく旨を確認しました。引続き、地区労福協として、地域に顔の見える活動を徐々に活動をしっかりと前へ進めてまいります。

伏見地区

本年度の総会は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、書面での開催とし、会員の皆様に賛否のご確認をいたしました。

議案(1)2021年度活動報告(2)2021年度会計報告、(3)会計監査報告、(4)2022年度活動方針(案)、(5)2022年度予算(案)、(6)役員体制(案)の書面提案にて、開催期間を6月15日から6月30日とし反対意見などもなかったことより6月30日に議案確定とさせていただきます。新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、2年連続の書面開催となったことは残念であるが、今後、通常活動を取り戻し、会員の皆様のご協力を得ながら、新たな取り組みを含め活動を進めていきます。



綾部地区

6月23日(木)、綾部市市民センター 研修室において、綾部労働者福祉協議会第42回定期総会を開催しました。

来賓に京都府中丹振興局 農林商工部 農商工連携推進課・林課長、連合京都中部地域協議会・中尾事務局次長、綾部地方労働組合協議会・斎藤副議長、こくみん共済coop・坂内課長にご臨席いただきました。当日は綾部市長・京都労働者福祉協議会会長からもお祝いのメッセージをいただきました。

総会では、2021年度活動報告および会計・会計監査報告、2022年度活動方針(案)、予算(案)、規約改正(案)、2022~2023年度役員改選(案)の提案が行われ、すべての議案が満場一致で承認されました。

2022年度は、昨年同様「連帯・協同で安心・共生な福祉社会をつくろう!」のスローガンを掲げ取り組んでいきます。各種イベントやセミナー、社会貢献活動、自治体要請行動など行うことによって勤労者の福祉向上に取り組んでいくことを確認し、閉会となりました。



前本会長

南山城地区

2022年6月20日(月)、南山城地区労福協の「第31回定期総会」が宇治市産業会館において、開催されました。

総会は、議長に八幡市職員労働組合の高橋祐太さんを選出し、進められました。

来賓として京都労福協より廣岡会長、近畿ろうきん京都地区本部より岩崎事務局長、こくみん共済coop京都推進本部 田中事業推進部長にご出席いただき、ご挨拶を賜りました。

総会開催にあたり主催者を代表して山本会長から挨拶が行われました。新型コロナの影響が続く中、徐々にではありますがいくつかの行事を開催する事ができた事、また昨年に引き続いて南山城労福協としての社会貢献活動(手指消毒液の寄附)進められた事について話がありました。また、今年度も新型コロナの影響より先行きは不透明ながら、会員組合の皆さまの協力で活動を進めていきたいとの挨拶がありました。

第1号議案2021年度活動報告と会計報告・会計監査報告、第2号議案2022年度活動方針案、第3号議案2022年度予算案、第4号議案2022年度役員体制案、すべての議案について承認され、2022年度の活動をスタートさせました。



山本会長

TOPIC 3 地区労福協・社会的支援活動

宮津地区労福協 医療用マスク贈呈式

宮津地区労働者福祉協議会は、2月10日（木）、社会貢献活動の一環として、一般社団法人与謝医師会に医療用マスク17,500枚の寄贈を行いました。当日は、宮津地区労福協から井崎智満会長、藤原節夫事務局長が訪問、与謝医師会は山根行雄会長、上山栄一事務局長に対応していただきました。

井崎会長から「大変な状況にある医療従事者の方々に少しでもお役に立てればと思います、医療用マスクの寄付をさせていただきます。今後とも社会貢献活動を続けていただきたいので、ご要望があれば遠慮なくお申し出ください」と述べ、山根会長から「このような寄付は大変ありがたく、医療機関に配布してコロナ対策に活用していきたいです」と感謝の言葉をいただきました。



(左) 与謝医師会 山根会長 (右) 井崎会長

(一財) 舞鶴勤労者福祉協議会 舞鶴市内のこども食堂（3ヶ所）に必要物品を寄贈

(1)「ともともランチ」 2021.12.20（月）
備品等（クリスマスツリー・木製ホワイトボード・玩具etc）



長柄会長より

(2)「こども食堂・青い鳥」2021.12.24（金）
調理器具（炊飯器＝1升焚き・ホットプレート・包丁等）・調味料・備品ケース等



長柄会長より

(3)「なかよし食堂」2022.2.3（木）
クリスマス及び新年用の食材・備品（鍋・フライパン等）・消耗品



保田事務局より

福知山地区労福協

福知山市内9児童館へ文具寄贈

福知山地区は、これまでは各児童館が行う「おにぎりチャレンジ」に協賛、お米の贈呈を行ってきた。コロナ禍で、室内で過ごすことが多いため、文具の要望を児童館よりいただいた。

2月22日（火）今後の活動の中で活用いただくことをお願いし、会長より代表館長に、児童が使用するマッキー12色セットの寄贈を行った。



(左) 代表館長 (右) 佐藤会長

乙訓地区労福協 消毒液を7つの医療機関へそれぞれ4ダース（48本）寄贈

12月16日（木）長岡京病院（長岡京市） 管理部 部長 利根 哲也
長岡病院（長岡京市）
一般財団法人 長岡記念財団 理事長 中野 種樹
千春会病院（長岡京市）
地域連携室 主任 榎本映以子

12月17日（金）新河端病院（長岡京市）
医療支援部 部長 鳥山 康裕
西山病院（長岡京市） 事務部長 澤村 光徳
向日回生病院（向日市） 事務長 川島 三好

12月21日（火）済生会京都府病院（長岡京市）
地域医療支援室 課長 田中 護



12.16 長岡京病院にて (左) 利根部長 (右) 小林会長



12.16 千春会病院にて (左) 榎本主任 (右) 小林会長

伏見地区労福協 京都いたはし学園 贈呈式

2022年1月25日（火）伏見地区労福協の地域支援活動として下記の品を贈呈いたしますと言葉を添えて贈呈書をお渡ししました。

贈呈品

| 商品名 | 数量 |
|----------------------|----|
| トウアサンギョウユーザーマネージャーEX | 1 |
| アルボナースホントイ1L | 5 |
| アルボナースホントイ4L | 2 |



(左) 京都いたはし学園 竹内施設長 (右) 辻村会長

南山城地区労福協 子ども食堂支援

去る12月8日（水）、南山城地区労福協独自の社会貢献活動「子ども食堂支援」として、京都府社会福祉協議会（中京区）へ今年度も新米をお届けしました。

当日は南山城地区労福協より山本会長、鶴ノ口事務局長の2名が参加し、営農クラブ「横の島」より購入した新米200kgを届けました。京都府社会福祉協議会では福祉部長の坂田徹様、きょうと高齢者・障害者生活支援センター・きょうとフードセンター家計改善支援事業担当の森様に対応いただき、山本会長より新米入りの袋が手渡されました。席上、京都府や南山城地域の子ども食堂の現在の状況や、京都府社会福祉協議会の活動についての話を聞き、南山城労福協として今後も協力していきたいとお伝えさせていただきました。

お届けしたお米は京都フードセンターにて食材マッチングを行っていただき、南山城地域9か所の子ども食堂やフードバンクなど（宇治市2、城陽市3、京田辺市1、久御山町1、精華町1、井手町1）に届けられます。

「子ども食堂支援」は、営農クラブ「横の島」が主催する地域の子供たち向けの食育イベント『田植え&稲刈り』に、2020年度より南山城地区労福協もイベント参加という形で参画しています。収穫されたお米の一部を買取り、南山城地域の子ども食堂などへ新米を届けるという活動です。今年度も新型コロナウイルス感染拡大の懸念から、田植えと稲刈りのイベントは開催できませんでしたが、今後のイベント開催時はBBQなどの企画と併せ、各自治体の皆さんにもぜひご参加いただきたいと思います。



左から山本会長、坂田様、森様 京都府社会福祉協議会にて



TOPIC 4 地区労福協・その他の活動

丹後・宮津地区労福協

『社会貢献活動』（天橋立一斉清掃）参加

12月12日（日）、宮津市・天橋立で開催された「第15回 迎春 天橋立一斉清掃」に、社会貢献活動として宮津・丹後労福協から19名が参加しました。

この一斉清掃は、地域の誇りである「日本三景・天橋立」が新年を迎えるにあたり、環境を保全し、美しい天橋立を観光客の方々に楽しんでいただくため、「クリーンはしだて1人1坪大作戦実行委員会」が主催し実施されているものです。

当日は、行政、近隣の企業・団体から多数の方々に参加され、労福協会員もともに清掃活動に取り組みました。

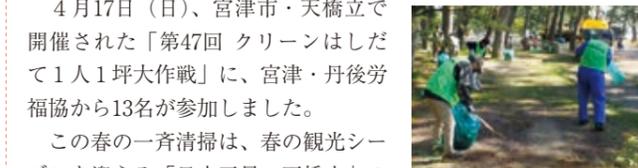


『社会貢献活動』（天橋立一斉清掃）参加

4月17日（日）、宮津市・天橋立で開催された「第47回 クリーンはしだて1人1坪大作戦」に、宮津・丹後労福協から13名が参加しました。

この春の一斉清掃は、春の観光シーズンを迎える「日本三景・天橋立」の環境を保全し、美しい天橋立を観光客の方々に楽しんでいただくため、「クリーンはしだて1人1坪大作戦実行委員会」が主催し実施されているものです。

当日は、天気も良く、児童・生徒、行政、近隣の企業・団体から多数の方々に参加され清掃活動を行いました。



（一財）舞鶴勤労者福祉協議会

『セカンドライフ準備セミナー』 （2022年1月21日開催）

京都労福協主催の「セカンドライフ準備セミナー」を1月21日（金）18：30より舞鶴市勤労者福祉センターのホールにて開催しました。

講師にはあったかサポート・社会保険労務士の杉原純子様をお迎えして、長柄理事長挨拶の後ご講演をいただきました。

当日は雪害及び新型コロナウイルス感染拡大防止対策に万全を期しての取り組みとなり、人数制限（20人限定予約）と出席者の間隔を拡大しての開催になりましたが、当日3人の方がコロナウイルス感染拡大等の事情により欠席されました。

テーマ「セカンドライフに備えて、知っておきたい制度や各種手続き」についての講義（45分程度）を受け、その後近畿労働金庫・こくみん共済coopの商品説明があり、1時間半程度の時間制約の中無事終了しました。

参加されました方々の今後のライフスタイルに合わせて参考になれば幸いです。



乙訓地区労福協

『セカンドライフ準備セミナー』（2022年2月26日開催）

2月26日（土）JR長岡京駅前の長岡京市中央生涯学習センターにおいて、セカンドライフ準備セミナーを開催しました。乙訓地区で働く皆さんとその配偶者の方34名が参加されました。第1部では野村アセットマネジメント（株）キャリアアドバイザーの鍛冶様より、「老後100年時代の資産運用」というテーマで資産運用の重要性、投資信託の活用、iDeCoといった税制優遇制度を活用した賢い資産形成が大切であるとお話がありました。第2部では認定NPO法人あったかサポートの杉原様（特定社会保険労務士）より、定年退職を迎えるにあたっての基本的な知識である、「年金・雇用保険・健康保険・税金」に関するお話がありました。参加者の皆さんはご自身の定年退職後の生活を思い描きながら資産形成にも取り組もうと熱心に聞き入っておられました。



〇丹地区労福協

『第28回ふれ愛フェスタ』報告

〇丹地区労働者福祉協議会は、2022年5月21日（土）に、『第28回ふれ愛フェスタ』を開催しました。今回は兵庫県にある『ネスタリゾート神戸』へ行ってまいりました。現地に到着後、参加者全員で集合写真を撮影、コロナ禍のため昼食は各自となり、現地では自由行動として大型アスレチックで遊ばれる方、温泉に入られる方、それぞれ楽しんで頂きました。毎年恒例となった大抽選会では今年も盛り上がり楽しんで頂きました。コロナ禍での開催となり、マスク着用、消毒の実施など、感染症対策を実施した開催にはなりましたが、皆さんに楽しんでいただけました。



『ネスタリゾート神戸』での集合写真

TOPIC 5 北部地区(丹後・宮津・舞鶴)事業団体・地区労福協 合同研修会

（一財）舞鶴勤労者福祉協議会では2021年12月11日（土）13：30～15：30・舞鶴市勤労者福祉センターホールにおいて、自主福祉運動の裾野を拡大し、事業団体の活動基盤強化のため、より一層事業団との連携を強めることを目的とし、北部地区（丹後・宮津・舞鶴）事業団体・地区労福協合同研修会を開催しました。

主催者代表の長柄理事長、京都労福協の廣岡会長（=写真）、事業団体の近畿労働金庫京都地区の岩崎事務局長よりそれぞれ挨拶をいただきました。

近畿労働金庫舞鶴支店の谷口支店長、宮津出張所の池田所長より「生活応援運動」の活動について、こくみん共済coop京都推進本部北部推進課坂内課長より「こくみん共済coopにおける防災・減災の取り組み」について、講演を受けました。

コロナ禍ではありますが、北部地区計24名の参加者があり、労働組合・地区労福協・事業団体との協力・共同の取り組みを進め「共に運動する主体」として、職場・職域で事業団体の利用促進を図り、共助の輪を広げる事を参加者一同確認し、宮津労福協・井崎会長の閉会挨拶を受け終了しました。



TOPIC 6 2021年度「京都労福協・研修会」実施

3月1日（火）ラポール京都4F・第12会議室に於いて、NPO法人きょうとNPOセンター 常務理事 平尾剛之様を講師にお迎えし、2021年度「京都労福協・研修会」を開催しました。

この研修会は当初9月の開催予定でしたが、コロナ禍の影響により延期し、今回は皆様の健康面・安全面を考慮し、ハイブリッド形式で開催させていただきました。当日は、会場参加16名、Web参加30名、計46名の会員の皆様に参加してくださいました。

研修内容は、「自然災害発生時の被災者支援ボランティア活動を実施するにあたっての基礎知識の習得」を目的とし、今後、自然災害が発生した場合、京都労福協として速やかにボランティア活動に取り組めるように、個々のスキルアップを図る為に学ばせていただきました。



NPOセンター
平尾様



TOPIC 7 京都労福協2021年度婚活事業「はる恋ツアー」実施

3月20日（日）京都府宮津市「ホテル&リゾート京都宮津」に於いて、京都労福協2021年度婚活事業「はる恋ツアー」を開催しました。

京都労福協では、2018年度より婚活事業を開始しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止が続き、3年ぶりの開催となりました。蔓延防止等重点措置発令中ではありましたが、新型コロナウイルス感染対策対応ガイドラインを遵守して企画・実施させていただきました。

当日は晴天に恵まれ、男性15名、女性11名の参加の元、プロの司会者による積極的でスムーズな進行・運営により、「いちご狩り体験」「クイズゲーム大会」等大変盛り上がり、会場の雰囲気も良く、5組のカップル成立で終了しました。



2022年4月から相談員をさせていただいています。前職の「こくみん共済（全労済）」で窓口担当の経験があるので、良いご縁をいただいたとうれしく思い、従事させていただいた次第です。

さて、相手の話をよくお聞きすることは同じでも、立場も違い、またより幅広い知識も必要であり、このまま長く続けていけるのかと不安もよぎっています。実際、相談を受けた方で、1時間ほど一方的に話され、しかも同じ内容を繰り返されるので、こちらがダメージを受けてしまったことがありました。

当初は少し安易に考えていた節もありましたが、今では、なかなか奥深い仕事だと感じ入っています。ともあれ焦らずに、まずは相談者に寄り添い、少しでも気持ちが楽になっていただければと思いますながら、相談をお聞きしています。

少々固い内容になってしまいましたが、これから自分なりにがんばってまいります。よろしくお願いたします。日々精進！



こくみん共済coop（全労済）OB
文達 俊文 相談員

近畿ろうきんのキャッシュカードは、全国のATMで使えて便利！

しかも、土曜・日曜・祝日はもちろん、時間外手数料が必要な時間帯であっても、ATMお引出し手数料は返ってきます。 **実質無料**

お引出し手数料実質無料のATM

- 提携先金融機関（都銀、信託銀、地銀、第二地銀、信金、信組、JAなど）
- ゆうちょ銀行 ● セブン銀行

お引出し手数料不要のATM

- 全国のろうきん ● イオン銀行 ● ローソン銀行
- コンビニ（ファミリーマートなど）

※ 振込手数料は、本サービスの対象外です。

近畿ろうきん京都地区本部 TEL 075-801-7317
お問合せ（月曜～金曜 9:00～17:00） 221231 194-2022-016
（祝日、12月31日～1月3日は除く）

こくみん共済 NEWS
2722W001

「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、次のステージへ

こくみん共済（全労済）
公式キャラクター ビットくん

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済 coop（全労済）京都推進本部
（全京都勤労者共済生活協同組合）
HP: <https://www.zenrosai.coop/>

働く上で役立つ知識・技能が得られる総合学習施設
対象：高校生～シニアまで！

ラボール学園
（公益社団法人京都勤労者学園）
ラボール京都3F ☎801-5925

ラボール学園

西院駅徒歩1分

大ホールと中小会議室
全12室（WiFi使用可）
お気軽にご利用ください。

公益財団法人
京都勤労者総合会館 **ラボール京都**
〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2（四条御前）
TEL 075-801-5311
<http://laborkyoto.jp/>

事務機器・車リース・旅行のことなら

ユニオンラベル京都
エル・ユニオン京都

京都府知事登録 第3-554号
全国旅行業協会（ANTA会員）
事務所所在地はラボール京都6階（京都労福協内）

TEL 075-801-1501 FAX 075-802-4568
ホームページ <http://uniontravel.jp>
メールアドレス info@uniontravel.jp

京都の生協の連合体が京都府生協連です
誰もが安心してくらせる
地域・社会をめざして

京都府生活協同組合連合会
〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上る蒔絵屋町258番地
コープ御所南ビル4階
TEL 075-251-1551
<https://kyotofu-seikyoren.com>